



「夢を生きる」

女性と女児の豊かな未来をつなぐソロフキミスト



統一行動：“キャッチ！SOS” キャンペーン



3月8日は「国際女性デー」

キャッチ！SOS：乳がんの早期発見につとめましょう

SI 仙台—青葉

10月31日乳がんの早期発見のキャンペーンに SI 仙台—青葉で 5km コースに 10 名が参加し、ピンクのセーター、ストール、バックを身に付け笑顔で歩きました。日本女性の 12 人に 1 人がかかると、いわれている乳がんに STOP がかったような感じがいたしました。



SI 仙台アイリス

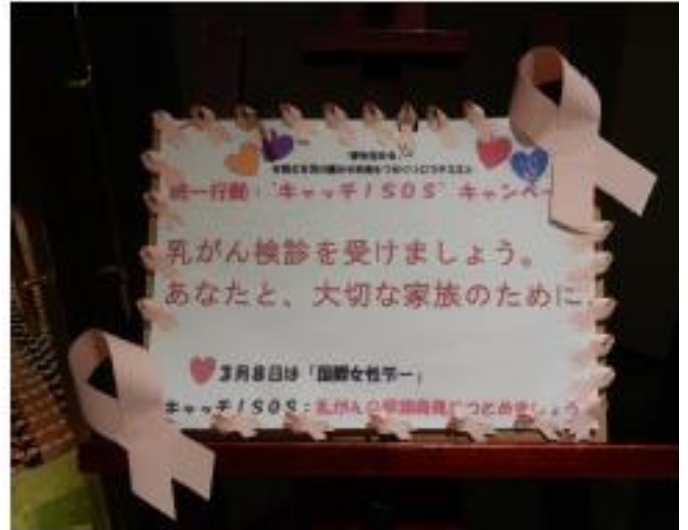
- ・恒例歳入事業チャリティーコンサートにて、300 人余りのお客様を迎えて SOS キャンペーンを PR 致しました。
- ・Σクラブ新入生入会式にて SOS キャンペーンを致しました。
- ・女性デーにクラブ例会時に PR



SI 釧路アミティ

2月例会で、産婦人科医師である西野共子会員が「乳がんの早期発見」についての卓話を行いました。

毎年5月に開催するアミティフェスタでは、釧路労災病院の看護師さんによる乳がん検診啓発活動体験コーナーを設けております



SI 滝 川

2月13日と28日の両日、ホテルで開かれる“雛祭りの会”にあわせ、キャンペーンボードを掲げながら“乳がんの早期発見”の啓蒙活動を行いました。13日はお雛様50台のセッティングがあり、大学生をはじめ準備委員会の方々が集まり、そこでクラブで作製した「自分と家族のために」と書いた“乳がんの早期発見”のカードを入れたポケットティッシュを配布しました。また28日は“雛祭りの会”の開催で120-130名の来場があり、会場入り口でキャンペーンボードを掲げながら“乳がんの早期発見”のカードを入れたポケットティッシュを男女共に配布し理解を深めた。男性には奥さんの為にと一言添えながら渡しました。



SI 富 良 野

3月8日の国際女性デーに合わせ2月の理事会において、皆で活動の意義を再確認しキャンペーンボードを持ち写真に納まりました。又、チャリティー行事に御来場者にお配りできれば27年10月19日例会後、ピンクリボンの作製を致しました



SI 紋 別

乳がん検診(保健センター主催バス集団検診ツアーに参加)検診結果、精密検査が必要になり医療機関を受診となった会員もいましたが、いずれも早期発見にて大事にならず済、検診の大切さを会員一同痛切に感じています。



SI 帯 広

国際女性デーに併せた「ひな祭り茶会」を開催、130 名のお客様に立礼席と点心席をお楽しみいただきました。会長からの乳癌早期発見啓蒙キャンペーン推進のPR挨拶もあり、会場設置の募金箱には 31,490 円もの善意が集まり、ピンクリボン基金に募金することができました。



SI 帯広みどり

『乳がん予防講演会』実施

北斗病院特別顧問難波清医師による『乳がん予防 超・早期発見』と題し参加呼びかけを行いました。各報道機関や市役所(健康推進課)SI 帯広みどりのホームページ・facebook などに掲載し地域住民の皆さんに呼びかけ、一人でも多くの方にお検診を受けて頂く事を目的としました。行政(健康推進課)の保健師と地域住民・SI 帯広みどりが一丸となって『乳がん撲滅』キャンペーンに臨むことが出来ました。





国際ソプロチスト蒂広みどり

乳がん予防講演会

早期発見をめざし、自分を守るために参加しましょう

30～60歳の女性がかかるがんのトップである『乳がん』。生涯のうちに乳がんになる女性は14人に1人といわれるほど身近な病気です。乳がんの『腫』早期発見、最新治療、乳がん検診の内容、自宅での自己触診法など乳がん専門医がわかりやすく解説します。



講師 難波 清 氏 社会医療法人北斗 北斗病院 特別顧問

昭和23年、青森県青森市生まれ。

国内複数の乳がん専門医、テレビ番組「これが世界のスーパードクター」をはじめ、数多くの新聞や雑誌、テレビ番組で紹介されている。

乳がんの世界初の「乳管内視鏡」を開発。乳がんの『腫』早期発見と治療法に力を注ぎ、乳癌を撃つ「腫」に治療する手術方法を開発するなど、乳癌治療をリードしている。

平成21年7月より、北斗クリニックにて「乳癌専門外来」を開始。同年9月、乳癌専門外来を全（特別顧問）に就任。乳がんの診療だけでなく、地域での講演や乳がんの予防活動、『女性』の乳癌はみんなの乳癌』をテーマに啓蒙活動などにおいても精力的に活躍されている。

◆ 日 時： 平成28年2月27日（土曜日）
 受付 13:00～ 開演 13:30～15:00まで

◆ 場 所： どちらプラザ「視聴覚室」2階 帯広市西4条南13丁目 TEL0155-22-7890

◆ 参加費： 無 料 申し込み不要

◆ 定 員： 20名（2歳以上～就学前まで）
 定員を必要なのは2月17日（火曜日）まで申し込み。

★ 定員申し込み お問い合わせ
 国際ソプロチスト蒂広みどり 運営・振興委員会 菊池 峰子
 電話/FAX 0155-23-1489 携帯 090-2054-8977

・主催 国際ソプロチスト蒂広みどり
 ・共催 帯広市保健福祉部 健康推進課
 ・後援 北海道新聞社・十勝毎日新聞社

SI 旭 川

3月7日 SI 旭川のチャリティーディナーコンサート時にご来場のお客様に「国際女性デー」乳がん撲滅運動の声かけと共にピンクリボンと啓蒙活動の主旨のリーフレットをお配りしピンクリボンは会場ロビーに用意したボードに貼り付けて飾っていただきました。




 SOROPTIMIST
For Women

国際ソロプチミストは

地域社会と世界中で、女性と女兒の生活・地位向上のために活動する国際奉仕団体です。

ソロプチミスト
Soroptimistという語は「姉妹Soror」と「最良Optima」の2つのラテン語からつくられ、「女性にとって最良のもの」を意味します。

1921年、アメリカオークランドで結成され、現在、世界125ヶ国に約3,000クラブ、約90,000人の会員がいます。

ソロプチミストとは国連の経済社会理事会に所属し、意見を述べる権利を持っています。

国際ソロプチミスト旭川は

1974年8月、国際ソロプチミスト札幌により認証されました。認証以来、地域社会に奉仕の輪を広げ、女性と女兒の地位向上のための活動をしています。また、東日本大震災などの支援活動を続けています。


 「夢を生きる」女性と女兒の豊かな未来をつなぐ

統一行動：
“キャッチ! SOS”
キャンペーン

国際ソロプチミスト旭川

SI 留 萌

3月8日市内店舗にて、ベンチャークラブの協力により“キャッチ SOS”バルーンを作成しポケットティッシュにカードを添えて、乳がんの早期発見、検診を呼びかけ「あなたとあなたの家族の笑顔のために、乳がん検診を」のボードをかかげ啓発運動を行った。



SI 秋 田

2月23日 柳葉敏郎チャリティートークショーを開催した。御来場者は女性が圧倒的に多く、開場前の長蛇の列のお客様に“キャッチ SOS キャンペーン国際女性デーの乳がん撲滅”のチラシを配布し、お待ちいただいている間に読んでいただき、キャンペーンについて、SI 秋田の会員から説明をし、ご理解頂き、写真を写しました。





SI 仙 台

10月31日に「ピンクリボンマイルウォーク2015仙台」が開催され、門馬会長をはじめ、4名で参加いたしました。当日1名の会員は仙台市のブースでお手伝いを致しましたが、3名は5kmコースにエントリーし、仙台市内の風わたる秋の街を歩き、乳がん検診を呼びかけました。また、10月の例会時に原田章子さん(原田乳腺クリニック:仙台クラブ会員)に乳がんに関するミニ講話をしていただきました。毎月決まった日に自分での乳腺チェック、又1年に一度の専門機関での定期的な検診こそが早期発見につながるのお話に会員一同熱心に耳を傾け、改めてピンクリボンキャンペーンの必要性を実感しました。



SI 南 陽

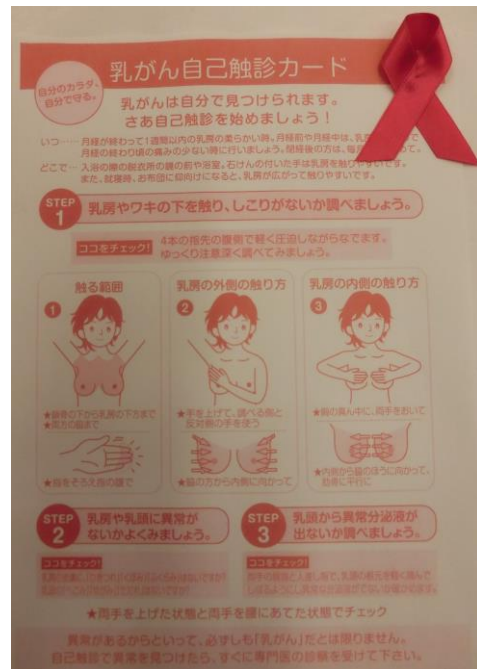
写真は3月例会にて、国際女性デー用キャッチフレーズ作成し、ピンクリボンのパッチワークを囲んで撮ったものです。実際のアクションは5月のチャリティー茶会の際にティッシュ、パンフ配布して呼びかけます。



SI 札 幌

SI 札幌では「国際女性デー」に合わせて2月例会時会員に「乳がん自己触診カード」を配布しました。自分でできる触診方法について学び、会員お手製のピンクリボンを付けメッセージボードを掲げ写真を撮りました。





SI 北見みんと

国際女性デーの8日 SI 北見みんとは SI 北見様と合同で、乳がん検診の街頭啓発活動を行いました。(二誌掲載記事)



SI いわき

キャッチ SOS 乳癌の早期発見につとめましょう

3月8日国際女性デーの日いわき駅にて、SI いわき・SI いわき中央・SI マリンいわき市内 3C 合同で会員 11 名が参加し、行き交う女性に用意した乳癌早期発見自己検診リーフ・啓発ポケットティッシュを配布しながら乳癌撲滅の街頭活動を行いました。



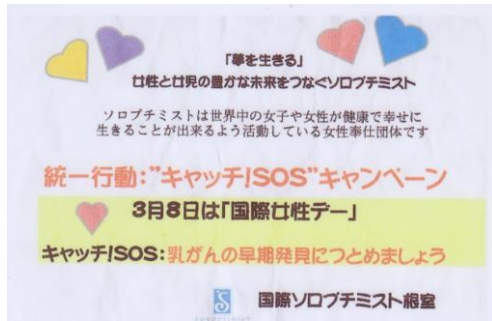
SI 石 狩

3/12(土)に第 20 回チャリティーダンスパーティを行いました。当日は 190 名の方が参加されました。会場において認証 25 周年の記念の盾や、パネルを展示しそれと共にピンクリボンキャンペーンのチラシを配布致しました。



SI 根 室

3月8日の国際女性デーに合わせ会員(参加)8名によりショッピングセンター(2か所)前にて来客に“キャッチ SOS キャンペーン”のカード入りポケットティッシュを“キャンペーンです”と声をかけ配布しました。300個用意したティッシュは全て配布完了し、無事啓発を終る事ができました。



SI 旭川・SI 旭川若葉・SI ルンベル旭川

3月6日(日)旭川駅前アッシュアトリウムにて「国際女性デー記念合同茶会」を旭川市内の3つのクラブ合同で行いました。“キャッチ SOS”キャンペーンボードで作成したピンクリボン運動のティッシュ500個と乳がんについてのパンフレット、さらに旭川市内のがん検診のお知らせチラシをご来場頂いたお客様や、駅前を歩いている市民の方達に配布し、乳がん検診の啓蒙活動を行いました。



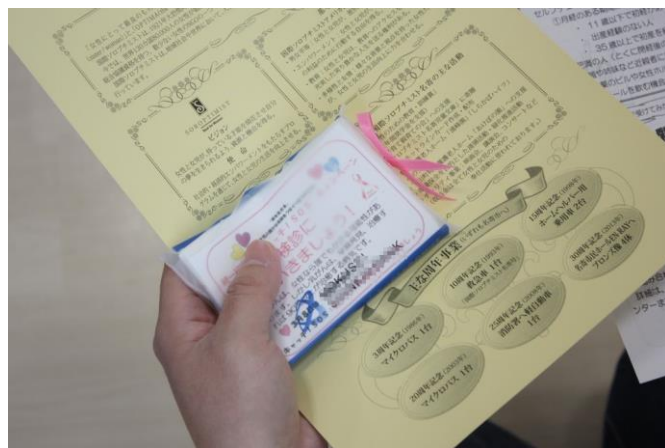
SI 美 唄

国際女性デー“キャッチ SOS”乳がん検診受診しよう とパンフレットと手作りポケットティッシュペーパーを
 市内ショッピングセンターに設置し、また子育て支援センターにも配布しピーアールしました。



SI 名 寄

3月8日の「国際女性デー」を前に、名寄市地域子育て支援センター「ひまわりらんど」において、若いお母さんたちを対象に「乳がん予防」についてのミニ講話を実施。ピンクリボン、リーフレットと共に担当委員会がバルーンアートを作り子どもたちにプレゼントいたしました。「月に1度 Mamma Check をしましょう！」「定期的に乳がん検診を受けましょう」等書かれた“キャッチ！SOS”キャンペーンボードを掲げ集合写真を撮影致しました。



SI 横 手

2月13日アートコンテスト関連の絵の展示会初日、乳がん検診を呼び掛けるキャンペーンボードを掲げティッシュを配りながら活動。2月17日皮膚科、内科のお医者様にがん検診について講演して頂き、改めて検診の重要性を確信すると同時に、これからの活動の必要性を強く感じました。



SI 大船渡

とても風の強い日でしたが、大型スーパー デイリーポートの駐車場にて、乳がんの早期発見の啓発運動でピンクリボンを配りました。同時に DV 撲滅キャンペーンで、カード入りのティッシュも配りました。





SI 福島

とても風の強い日でしたが、大型スーパー デイリーポートの駐車場にて、乳がんの早期発見の啓発運動でピンクリボンを配りました。同時に DV 撲滅キャンペーンで、カード入りのティッシュも配りました。



SI 石巻・サンファン

3月8日「国際女性デー」の今月、卓話の会を開催 『自分の健康は自分で守るためのからだづくり』の講話と運動をクラブ会員で受講しました。健康寿命を延ばし健康の3要素の一つ適度な運動を普段から継続して『運動の維持』ががん予防にも効果的である。



SI 静 内

会員 4 名で、事前に校長先生にキャンペーンの内容を了解していただいて、静内農業高校を訪れ、S クラブの会員と面談し 106 名の生徒さん達にアピールをお願いしてきました。男子生徒にはお母さんや、姉妹の方にも話していただけるようにと。



SI 釧 路

3月7日会員11名は、乳癌認定看護師長さんにご協力いただき釧路労災病院において、道東乳癌患者の皆様(7名)と一緒に来院者に乳がん検診を勧めたり、乳房触診機でしこりの感触を確認したりと多くの女性に啓発活動を行いました。



SI 三 沢

「乳がんの早期検診・早期発見につとめましょう」のメッセージ入りのティッシュを配布、今回は乳がん患者やその支援者で活動している「三沢ひまわりひまわりの会」の会長はじめ4名の会員の皆さんと一緒に呼びかけました。



SI 宮 城

東北生活文化大学高等学校において、一部の先生と生徒に国際女性デーの必要性を話し協力していただき、写真を撮らせていただきました。



SI 会 津

例会終了後近隣のショッピングセンターに出向き乳がん早期発見キャンペーンカード入りティッシュと冊子資料をそえて配布いたしました。国際女性デーの活動の一環としておこないました。



SI 郡 山

SI 郡山では、毎秋「ピンクリボン in 郡山」市民活動に協力しております。国際女性デーの活動として、例会時に、保健衛生師 本田恭子様より実践的な自己診断法を学び、この知識を周囲の女性に伝え乳がんから守っていく事を誓いました。



SI 能 代

市内の秋田病院にて、乳がんに関して菅沼理江外科医長、平塚美由樹主任診療放射線技師のお話を聴講。開催前に案内チラシとポケットティッシュを市内数力所の事業所に置き、市民の参加を呼び掛けた。約 30 人が参加。最新のマンモグラフィを体験して、有意義であった。



SI 本 荘

3月13日のチャリティー茶会・バザーで、受付の近くにキャンペーン用のテーブルを置き、ポケットティッシュとチラシをお客様に渡しました。県のがん対策室に出向いていただき、乳がん撲滅等のパンフレットも 3,4 種類置き持っていただきました。キャンペーンもお茶会も、Sクラブの生徒さんに来ていただき助かりました。



SI 山 形

3月8日の国際女性デーに因み、山形市内の繁華街5カ所に分かれ、プラカードを掲げながら道歩く人々にチラシ300枚配りました。女性には「乳がん検診は受けられましたか?」男性には「ご家族の方々、お知り合いの方へもお願いします」と声掛けしながら配布しました。



SI 新 庄

新庄市民プラザまつり、国際女性デーに合わせ、いつもより人の出入りの多い日に市民プラザ前で乳がん検診を促すチラシを入れたティッシュを配りました。



SI 久 慈

久慈市文化会館アンバーホールで行われた震災に関わる絵本コンサートの際、乳がん撲滅のパンフレット配付とピンクリボン運動を行いました。約 700 名の入場者のうち 200 人以上が参加し、大きなツリーをピンクリボンでいっぱいになりました。



